

加登脇建設 株式会社



加登脇建設は、代々続いてきた土木関連の公共工事に加え、住宅や店舗のデザイン、設計施工などの民間工事と様々な事業を手掛けている建設会社。近年では、目を引くデザインや確かな技術力が SNSを通じて伝わり、山陰のみならず県外や海外のお客様との仕事も増えています。この加登脇建設が生み出すセンスある住宅は、鳥取の地で50年以上続く老舗の建設会社が、新しいことに挑戦していきたくと変化を求めている証拠でもあります。先代の気持ちを受け継ぎながらも若きリーダーが牽引した加登脇建設からは、自分たちの仕事に誇りを持ち、生き生きと働く様子や、若者を大切にしている優しさを感じ取れました。この加登脇建設らしい雰囲気は、皆さんの印象とは少し違う建設業の側面を見せてくれるはずです。



県内でも指折りの
技術集団が実現する
自慢したくなるおうち

Writer : Tasaka Hinako

no 08



唯一無二のシゴトを、鳥取から発信したい

専務取締役 加登脇慎一さん

当社の専務取締役に就任する前は、大阪の建設会社・設計事務所にて在籍し、公共から民間まで、様々な施工案件に携わっていました。温泉施設やスポーツクラブ、ホテルといった多種多様な施工の経験が、現在にも役立っています。私が会社に戻って最初に着手したのは、公共工事案件に依存した会社体制の改革です。そもそも人口の少ない鳥取では、数少ない公共工事を待っているだけでは会社の成長が鈍化してしまいます。そこで、近年は他社と違う取り組みをアピールしながら、民間工事を着々と増やしています。一般のお客様を相手にする民間工事は、限られた予算の中で、どこまでお客様の理想に近い提案ができるかを試される場でもあります。予算の要望に応えながら、公共工事とは違う自由度を楽しんで、お客様と一緒に作り上げていくのが民間工事の醍醐味ですね。また、若手社員採用にも力をいれています。若手や未経験者の方でも活躍できるように、全社員でフォローする体制を



構築しました。最近は社員の紹介で入社の方が増えており、「いい会社だから、うちと一緒に働かない？」と知り合いを誘っている社員の姿は、良い環境を作れているという実感につながっています。今後も、働く社員が魅力を感じ続けられるような会社を目指していきます。

Interview

社員さんインタビュー



横山さん〈入社10年目〉

建築現場で、工程に関するスケジュール管理や、見積り、予算の作成、図面作成など、現場に関する様々な仕事を統括する業務を担当しています。社長との距離が近くなんでも話せる環境ですし、労務管理にも力を入れているので、とても働きやすいです。今の建設業界は若者が少ないので、むしろ活躍できるチャンスがあります。若手のうちからしっかりと仕事を覚えていけば、ベテラン社員が退職する頃には、重要な仕事を任せられるようになりますよ。「衣食住」と言うように、住む場所はいつの時代も生活に欠かせません。人の暮らしを支える業界で一緒に働きましょう!



城田さん〈入社1年目〉

鳥取の短大を卒業後、ものづくりに関わる仕事がしたいと思っていたので新卒で入社しました。若い専務がリーダーシップを持って新しいことにチャレンジしているので、若手でも意見が出しやすく、働きやすいです。将来的には現場監督の仕事ができるように、今は見習いとして現場での作業に取り組んでいます。普段の仕事では自分より上の年代の人と働くことが多いですが、日々教わりながら、休憩中は雑談で盛り上がっています。最初は体力面できついこともありましたが、半年を経て少しずつ変わってきました。体力も知識も徐々に慣れていくので安心してください。

Company Data

業種：土木工事業・建築工事業・とび・土工工事業・管工事業・ほ装工事業・水道施設工事業 など
設立：1975年
従業員数：18名（令和3年1月現在）
代表：加登脇孝彦
場所：鳥取県東伯郡琴浦町徳万362番地
<https://kado-ken.jimdo.com/>



◀MACHI TERASUのWEBページ

SNSを通じて、全世界にカドワキファンが急増中!?



カドワキケンセツのInstagramでは、住宅内部の様子やリフォーム事例などを紹介。センスが光る投稿は、国内だけでなく海外の方にもフォローされるほどで、投稿を見たお客様から建築依頼などのDMが届くそうです。Instagramの発信を担当する専務は、現在スペイン語を勉強中。世界中にカドワキの魅力をお届けします!